

◆ 5月1日(土)

○これまでの孫三の歩み

2005年に発足した孫三。2010年度の孫三活動は、「生きた教科書づくり」をメインテーマに、「環境」「平和」「歴史」を三本柱に据えて活動をしていきます。

○実践報告

まごさん共同保育室、小学生クラス「孫三学び塾」、また、専門学校における教育実践が報告されました。幼児、小学生、専門学生と異なる世代であっても、人間として自分で考え、決断し、行動することが大事であることが話されました。

○講演 本屋禎子主宰 「子どもはどのように外の世界と自分についてわかっていくのか」

「集中と飛躍」をテーマに、両極を考え、子どもが自ら選ぶことによって認識を先に進める姿が示され、その中に子どもの意志を読み取る必要性が話されました。また、動画を教育に生かす意味として、動画を子どもの認識実態と結びつけて分析すること、大人が子どもの論理をまとめる道具として動画を位置づけることで教育に生きることが話されました。



◆ 5月2日(日)

2010年度の孫三の3本柱である「環境」「平和」「歴史」に位置づけられるそれぞれの活動を行いました。いずれも、子どもと大人がいっしょに取り組みました。

○「キッズゲルニカ」ワークショップ ～「平和」の活動～

キッズゲルニカの歴史をふまえ、小学生の平和についてのコラージュ作品をみて、孫三として取り組む「キッズゲルニカ」を各自ができるところから取り組みました。

○畑活動 ～「環境」の活動～ 「子どもの生命認識」「大人の環境認識」「植物を育てる活動」の視点から

里芋を植え、土を耕して新たな畝をつくり、コスモスやかすみ草などの種まきを行いました。ここでも新たに子どもの認識実態をみることができました。

○謡仕舞ワークショップ ～「歴史」の活動～

本屋禎子主宰(金春流本教授)を講師に、「葛城」の謡と仕舞のワークショップを行いました。各自が自分で謡仕舞について発見し、世界を拓けていきました。



○会員サイト web ページの利用について

2010年度から新設された会員サイトについて説明しました。遠く離れた場所でも、また、なかなか直接参加ができなくても、日々の活動の様子を知ることができたり、学びの蓄積を共有することができたりすることが話されました。今後皆さんの要望を受けて、会員サイトを充実させていきます。